

平成30年度 国の施策・予算に関する提案・要望 政府予算案（健康医療部関係）

平成30年1月31日  
大阪府

※平成29年12月22日現在で国の各省庁からの情報により作成したものです。

〔摘要欄〕 ○：ほぼ要望どおり措置等の見込み △：一部措置等される見込み ※金額上段：30年度要求額 ※〔全〕全国枠予算、〔国〕国費ベース、  
×：措置等されない見込み (下段：29年度予算額) 〔事〕事業費ベース

要望・提案事項	概算要求状況等	予算内容等	摘要						
<p><b>■保健医療体制等の確保</b></p> <p>○医療提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師等の確保</li> <li>・看護職員の養成確保・資質向上</li> <li>・訪問看護の安定的な供給体制の確保</li> </ul>	<p>◆概算要求の状況 <b>厚生労働省</b></p> <p>○国民が安心できる医療を実現するための提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者等の確保・養成</li> </ul> <p>○地域医療確保対策の推進</p> <p>〔事〕事項要求（概算要求額は非公表）</p> <table border="0"> <tr> <td>〔事〕</td> <td>1,628億円</td> </tr> <tr> <td>医療分野〔事〕</td> <td>904億円</td> </tr> <tr> <td>介護分野〔事〕</td> <td>724億円</td> </tr> </table>	〔事〕	1,628億円	医療分野〔事〕	904億円	介護分野〔事〕	724億円	<p>〔事〕1,658億円</p> <p>医療分野〔事〕934億円</p> <p>介護分野〔事〕724億円</p>	△
〔事〕	1,628億円								
医療分野〔事〕	904億円								
介護分野〔事〕	724億円								
	<p>◆予算項目以外の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師等の確保、訪問看護の安定的な供給体制の確保に関する制度改正等は、実現していない。</li> </ul>								
<p>○救急医療体制等の充実・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制の確保</li> <li>・災害医療体制の充実</li> <li>・小児救急医療の充実</li> <li>・周産期医療の充実</li> </ul>	<p>◆概算要求の状況 <b>厚生労働省</b> ※医療提供体制推進事業費補助金</p> <p>○救急医療、周産期医療等の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制の整備</li> <li>・周産期医療体制の充実</li> </ul> <p>〔全〕4.2億円及び※156億円の内数</p> <p>〔全〕4.2億円及び※154億円の内数</p> <p>○災害医療体制の充実</p> <p>〔全〕122.8億円及び※156億円の内数</p> <p>〔全〕176.8億円及び※154億円の内数</p>	<p>〔全〕4.2億円及び※229億円の内数</p> <p>〔全〕207.4億円及び※229億円の内数</p>	△						
	<p>◆予算項目以外の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害医療、周産期医療及び小児救急医療体制整備の充実については、実現していない。</li> </ul>								
<p><b>■がん対策・循環器病予防など非感染性疾患（NCD）対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受動喫煙防止対策の充実</li> <li>・健康増進事業の充実</li> <li>・がん対策推進基本計画に沿った積極的な事業実施</li> <li>・市町村のがん検診への支援の充実</li> <li>・がん検診推進事業の円滑な推進</li> <li>・がん診療連携拠点病院の整備</li> <li>・がん登録の充実</li> </ul>	<p>◆概算要求の状況 <b>厚生労働省</b></p> <p>○健康増進事業</p> <p>〔全〕70.4億円</p> <p>〔全〕26.4億円</p> <p>○新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業</p> <p>〔全〕15.5億円</p> <p>〔全〕15.7億円</p> <p>○がん診療連携拠点病院機能強化事業</p> <p>〔全〕19.4億円</p> <p>〔全〕19.2億円</p> <p>○がん登録推進事業</p> <p>〔全〕2.6億円</p> <p>〔全〕6.1億円</p>	<p>〔全〕59.7億円</p> <p>〔全〕15.5億円</p> <p>〔全〕29.6億円</p> <p>〔全〕1.3億円</p>	△						
	<p>◆予算項目以外の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康増進法による受動喫煙防止対策の強化が検討されているが、実現していない。</li> <li>・「がん検診実施のための指針」に沿ったがん検診の提供体制確保のための支援策の拡充や市町村の実情に応じた制度設計及び確実な地方交付税措置など、十分な措置がなされていない。</li> <li>・全国がん登録の情報提供に関する必要な体制整備は図られていない。</li> </ul>								
<p><b>■難病対策の推進</b></p> <p>○難病対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難病法に基づく医療費助成制度の充実</li> <li>・難病患者の支援体制の充実</li> <li>・難病法に基づく事務の移管</li> </ul>	<p>◆概算要求の状況 <b>厚生労働省</b></p> <p>○難病対策の一層の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難病に関する調査・研究などの推進</li> <li>*医療費助成の実施</li> <li>*国民の理解の推進と社会参加のための施策の充実</li> </ul> <p>〔全〕103億円</p> <p>〔全〕105億円</p> <p>〔全〕1,076億円</p> <p>〔全〕1,162億円</p> <p>〔全〕14億円</p> <p>〔全〕17億円</p>	<p>〔全〕102億円</p> <p>〔全〕1,020億円</p> <p>〔全〕13億円</p>	△						
	<p>◆予算項目以外の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・難病法に基づく医療費助成の対象となる指定難病は、H30年4月から1疾病追加され331疾病となる予定とされたが、同法に基づく事務の移管に係る政令の公布が大幅に遅延するなど、難病対策の充実に係る要望は実現していない。</li> </ul>								

要望・提案事項	概算要求状況等	予算内容等	摘要
<b>○小児慢性特定疾病医療費助成事業の充実</b> ・患児の治療状態を踏まえた疾患の状態・程度の基準への変更 ・疾患群ごとの治療実態を踏まえた重症認定基準の変更 ・対象者・対象疾病等の拡大及び患者負担の軽減措置 ・成人移行（トランジション）への対策	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○慢性疾患を抱える児童などへの支援 〔全〕166億円 〔〔全〕177億円〕	〔全〕163.0億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・患児の治療状態や疾患群ごとの治療実態を踏まえた基準に関する変更等は、実現していない。 ・成人移行（トランジション）への対策関連として、移行期医療の体制整備を目的に、H27年度より「成人移行医療支援モデル事業」を実施。（全国で10施設が対象。本府は2施設。対象施設は非公開。）		
<b>○診断・治療方法が確立していない脳脊髄液減少症等の疾患にかかる対策の充実</b>	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・H28年1月、中央社会保険医療協議会（中医協）において、脳脊髄液減少症の治療に有効とされる「ブラッドパッチ療法」（硬膜外自家血注入療法）について、H28年度からの保険適用が承認されたが、診断指針・治療法確立のための更なる研究の促進については、実現していない。		×
<b>■精神保健施策の充実</b> ・精神保健福祉法改正に伴う措置入院患者への退院後支援の適切な運用	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・措置入院患者が退院後に継続的な医療等の支援を確実に受けられ、社会復帰につながるよう、自治体が退院後支援を行う仕組みを整備する精神保健福祉法の改正案が、9月28日の衆議院の解散に伴い廃案。今後、改正案が再提出されるかどうか未定。 ・厚生労働省は、自治体において積極的に措置入院患者の方々に対する退院後支援の取組みが進むよう、今年度中に現行の精神保健福祉法に基づく退院後支援のガイドラインを作成予定。		△
<b>■自殺対策の充実</b> ・実態解明の調査研究、総合的な自殺対策を推進等 ・自殺対策大綱における都道府県と市町村の役割分担の位置づけ ・地域自殺対策強化交付金の補助率の見直し、府相談支援事業への財源措置	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○自殺対策の推進 〔全〕35.3億円 〔〔全〕29.8億円〕	〔全〕30.8億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・実態解明の調査研究、自殺対策大綱における都道府県と市町村の役割分担の位置づけ及び地域自殺対策強化交付金の補助率の見直しは、実現していない。		
<b>■母子保健施策の充実～不妊に関する総合的施策の推進</b> ・高額不妊治療への保険適用 ・特定不妊治療費助成事業の拡充等 ・不育症に関する施策の推進	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○地域における切れ目ない妊娠・出産支援の強化 〔全〕210億円 〔〔全〕160.3億円〕	〔全〕162.7億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・高額不妊治療への保険適用及び不育症に関する施策の推進等は、実現していない。		
<b>■薬物乱用防止対策及び依存症対策の充実</b> ・危険ドラッグを始めとする薬物乱用防止対策の充実 ・薬物依存症・ギャンブル等依存症患者受入医療体制の充実 ・依存症に取り組む民間団体への支援の充実	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○アルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症対策の推進 〔全〕8.1億円 〔〔全〕5.3億円〕	〔全〕6.1億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・危険ドラッグ撲滅に向けての取組みの結果、危険ドラッグを販売する店舗は、全国的に壊滅したが、今なお、インターネットによる危険ドラッグ販売が見られるなど、潜在化に対する十分な措置が取られていない。		
<b>■水道の広域化及び水道・浄化槽整備の推進</b> ・水道事業の広域化に係る交付金制度の拡充 ・水道施設の更新等の推進 ・浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型合併処理浄化槽）の導入促進	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○強靱・安全・持続可能な水道の構築（他府省分を含む） 〔全〕843億円 〔〔全〕355億円〕	〔全〕375億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> ・水道事業の広域化を更に促進するため、水道事業運営基盤強化推進事業における広域化の支援策や水道台帳整備に係る支援策の充実が図られることとなったが、本府から要望した生活基盤施設耐震化等交付金（広域化事業）の採択要件の緩和、対象事業の拡大等は実現していない。（なお、平成30年度当初予算案は20億円増額しているが、東日本大震災復興特別会計による水道施設整備費が44億円減額されているため、水道施設整備費の総額は24億円減額となっている。） ・浄化槽市町村整備推進事業の国庫負担率の引き上げ、維持管理費用の財源措置は講じられていない。		

要望・提案事項	概算要求状況等	予算内容等	摘要
<b>■その他</b> <b>○都道府県の保健ガバナンスの強化に向けた支援の充実等</b>	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○データヘルス分析関連サービスの構築に向けた整備 [全] 12.0億円 ([全] 0.0億円)	[全] 12.0億円	
<b>○アスベストによる健康被害の救済</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪泉南アスベスト訴訟和解要件の周知等の取組の推進</li> <li>・疾病程度ごとの救済方法の検討</li> <li>・間接ばく露者への救済措置</li> <li>・健康被害の早期発見のための検診方法の確立、治療体制の充実等及び検診費補助等の措置</li> <li>・長期・継続的な検診体制の確立</li> </ul>	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環境省</span> ○石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査 [全] 3.7億円 ([全] 2.0億円)	[全] 2.3億円	△
<b>○肝炎総合対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全額国庫負担の実現</li> <li>・肝炎ウイルス感染者重症化予防対策事業の検査に係る助成事業の柔軟な事業実施に向けての改正</li> </ul>	<b>◆概算要求の状況</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厚生労働省</span> ○肝炎対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝疾患治療の促進 [全] 73億円  ([全] 70億円)</li> <li>・肝炎ウイルス検査と重症化予防の推進 [全] 40億円  ([全] 39億円)</li> <li>・地域における肝疾患診療連携体制の強化 [全] 6億円  ([全] 5.8億円)</li> <li>・国民に対する正しい知識の普及と理解 [全] 1.5億円  ([全] 1.6億円)</li> </ul>	[全] 83億円  [全] 40億円  [全] 6億円  [全] 1.5億円	△
	<b>◆予算項目以外の状況</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全額国庫負担及び肝炎ウイルス感染者重症化予防対策事業の検査に係る助成事業の改正は、実現していない。</li> </ul>		